

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号 600-8652

「京銀輝く未来応援ファンド」第8号案件への投資について ～ 銀メッキ導電性繊維、ウェアラブル IoT 製品を開発・販売する「ミツフジ株式会社」へ出資～

京都銀行（頭取 土井 伸宏）が、平成 28 年 2 月にグループ会社の京銀リース・キャピタル株式会社（代表取締役社長 奥野 浩）と共同で設立した「京銀輝く未来応援ファンド投資事業有限責任組合（略称：京銀未来ファンド）」は、第 8 号投資案件として「ミツフジ株式会社」へ出資いたしました。

「ミツフジ株式会社」は、西陣織の技術から生まれた銀メッキ導電性繊維「AGposs®」や同製品を利用したウェアラブル IoT 製品の開発・販売などを行う企業です。抗菌繊維からスタートした「AGposs®」は、高い導電性能と安全性により、静電気除去やウェアラブル端末による生体情報取得など多様な分野の製品に利用されています。ウェアラブル端末は、身に付けた人の体調の異変や病気の兆候の察知を可能とし、今後、医療や介護福祉、スポーツといった一層幅広い分野での活用が期待されています。

当行では、将来成長が期待できる創業企業やベンチャー企業、中小企業のほか、事業承継ニーズを有する中小企業等に投資を行う当ファンドを通じ、創業段階から成長段階といった幅広いステージの企業を積極的に支援し、今後もさらなる地域経済の活性化と地方創生に貢献してまいります。

記

1. 投資先概要

企業名	ミツフジ株式会社
代表者	代表取締役社長 三寺 歩
本社所在地	京都府相楽郡精華町光台 1 丁目 7 けいはんなプラザ ラボ棟 1 3 階
設立	昭和 54 年 3 月 30 日
事業内容	銀メッキ導電性繊維「AGposs®」の開発・製造・販売 ウェアラブル IoT 製品の開発・販売

2. 投資額

50,000,000円

3. 投資について

ウェアラブル IoT 製品向け導電性繊維「AGposs®」およびウェアラブル IoT 製品「hamon®」の開発、製造、販売等を手掛ける「ミツフジ株式会社」に製品開発資金、IPO体制整備資金として出資を行う。

※1. 「AGposs®」… ナイロンやポリエステルの上に銀をメッキした繊維。従来の銀練り込み繊維やフィルム状の銀糸とは異なり、銀量が圧倒的に多く、電磁波シールド、抗菌・防臭、保温・断熱、制電効果に優れている。

2. 「hamon®」… 導電性繊維「AGposs®」の特性をいかした生体情報が取得できるウェアラブル製品。心電、心拍、活動量といった生体情報などを、日常生活において常時モニタリングするために、特に「着心地」に着目し、特殊な製法により電極一体型かつ無縫製を実現した。

4. 京銀輝く未来応援ファンドの概要

名 称	京銀輝く未来応援ファンド投資事業有限責任組合 (略称：京銀未来ファンド)
投資対象	当行営業エリア内に本社を置く以下の企業 ・独自技術や新規性のあるビジネスモデルを有し、将来成長が期待できる創業企業やベンチャー企業、中小企業等 ・後継者不在など事業承継ニーズを有する中小企業等
出 資 者	無限責任組合員：京銀リース・キャピタル株式会社 有限責任組合員：株式会社 京都銀行
ファンド総額	5億円
当行出資額	4億95百万円
設 立	平成28年2月25日
存続期間	10年(ただし、合意により2年間の延長可能)

以 上